



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ 上場取引所 東  
 コード番号 9218 URL <https://mh-tec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 刀禰 真之介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業開発・M&A室室長兼コーポレート本部担当 (氏名) 松浦 優 TEL 03 (6277) 6595  
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	5,134	96.8	109	△78.1	39	△92.0	△29	—
2023年12月期	2,608	14.0	501	35.5	495	43.4	441	66.5

（注）包括利益 2024年12月期 △29百万円（—%） 2023年12月期 441百万円（66.5%）

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	△2.92	—	△2.7	1.2	2.1
2023年12月期	44.29	41.78	49.9	32.7	19.2

（参考）持分法投資損益 2024年12月期 —百万円 2023年12月期 —百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	4,625	1,294	23.7	106.15
2023年12月期	1,733	1,115	64.3	110.31

（参考）自己資本 2024年12月期 1,096百万円 2023年12月期 1,114百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	270	△2,146	2,079	1,116
2023年12月期	177	△90	167	913

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,242～3,252	42.5～42.9	344～360	—	321～337	—	211～221	—	20.44～21.43
通期	7,189～7,256	40.0～41.3	900～1,000	720.5～911.7	859～959	—	580～647	—	56.17～62.66

（注）2025年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 1社 （社名）株式会社タスクフォース  
 （注）株式会社タスクフォースは、2024年2月29日付で連結子会社化と同時に増資したため特定子会社に該当することになりましたが、2024年10月15日付で減資を実施し、特定子会社に該当しなくなりました。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	10,329,300株	2023年12月期	10,107,300株
② 期末自己株式数	2024年12月期	64株	2023年12月期	64株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	10,185,864株	2023年12月期	9,965,517株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	724	27.6	29	△82.2	△31	—	△76	—
2023年12月期	567	13.9	165	182.5	166	293.5	194	433.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	△7.51	—
2023年12月期	19.47	18.37

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年12月期	3,609	1,103	25.1	87.66				
2023年12月期	1,387	971	69.9	96.03				

(参考) 自己資本 2024年12月期 905百万円 2023年12月期 970百万円

(3) 個別業績の前期実績値との差異

当社は当事業年度において、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。その主な要因は、(株)タスクフォースを連結子会社化したことに伴い親子間取引による売上高が増加した一方、同社買収関連の一時経費を計上したこと、及び同社連結による売上高の増加により2022年5月に付与した第11回新株予約権の行使条件達成の蓋然性が高まったため株式報酬費用を計上したことにより利益が減少したことです。詳細は2025年2月14日に開示しております「通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 2025年12月期の個別業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

当社の業績は、そのほとんどがグループ間における内部取引によるものであるため、個別業績予想については、投資情報としての重要性が大きいと判断し、記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法)

当社の第14期決算補足説明資料につきましては、2025年2月14日（金）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。また、機関投資家向け説明会を2月17日（月）、個人投資家向け説明会を2月21日（金）に開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国は、年初の能登半島地震や夏から秋の台風豪雨等による水害等の自然災害に見舞われました。また、認証不正問題に伴う一部自動車メーカーの工場出荷停止により、生産活動が下振れました。一方、人手不足を背景に実質雇用者報酬の増加による個人消費の押し上げや訪日外国人観光客が過去最高を更新するなど好材料もあり、全体の景況感としては横ばいの中やや上向きの状況となりました。

このような状況のなかで、当社グループは2024年2月29日に(株)タスクフォースの全株式を取得し子会社化して、メディカルワークシフト事業(医療機関を対象とした人材サービス)へ進出いたしました。2024年4月から導入された医師の時間外労働上限規制によって医療現場での人材不足が顕在化しつつあり、医療職が専門性の高い業務に集中できる環境の整備が求められております。同社は、医療現場における看護補助者を活用した医療専門職のタスクシフト・タスクシェアを推進しており、エッセンシャルワーカーの労働力ニーズの高まりによる業容の拡大を見込んでおります。同社は、大規模急性期病院向け看護補助者の人材サービスに強みを持っており、当社グループの持つメンタルクリニック運営支援サービスとの相乗効果を図って参ります。

これを踏まえ、メンタルヘルスソリューション事業とメディカルワークシフト事業を2つの成長エンジンとし、2027年12月期において連結売上高100億、営業利益20-25億円を達成目標とする「中期経営計画MHT100/20-25」を策定し、2024年3月27日公表の「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」の中で発表いたしました。

当連結会計年度においては、景況感の上向きを受けて営業活動は活発化しているものの、産業保健事業における大口の商談には一定の時間が必要なことや、医師転職市場に対する働き方改革の影響などから、売上高の伸びがやや抑えられております。加えて、(株)タスクフォースを連結子会社化したことに伴う同社買収関連の一時経費及びのれん等の償却、同社連結による売上高の増加により2022年5月に付与した第11回新株予約権の行使条件達成の蓋然性が高まったことによる株式報酬費用を計上しております。2024年12月18日には、(株)みらい産業医事務所の子会社を100%取得して連結子会社化しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は5,134,775千円(前連結会計年度比96.8%増)、営業利益は109,747千円(同78.1%減)、経常利益は39,438千円(同92.0%減)、親会社株主に帰属する当期純損失は29,779千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益441,371千円)となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

なお、(株)タスクフォースを連結の範囲に加えたことに伴い、同社の看護補助者人材サービスを新たなセグメント「メディカルワークシフト事業」として設定しております。また、報告セグメントの各グループ会社に営業費用として計上していたグループ会社の経営指導料を、報告セグメントごとの業績をより適正に評価するため、調整額として全社費用に含める方法に変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### a. メンタルヘルスソリューション事業

当連結会計年度においては、新規顧客獲得のための顧客サービス体制の強化、大手企業向けコンサルティング提案営業の推進、既存顧客へのサービス追加による増額提案活動などを引き続き行ってまいりました。また、東海地方における(株)明照会労働衛生コンサルタント事務所との営業活動の相乗効果が徐々に始まっております。

(株)みらい産業医事務所は、子会社化後の期間が短く、収益への影響は軽微であります。(株)ヘルスケアDXは、メンタルクリニック運営支援サービスが売上に貢献し始めた一方、パーソナルジムサービスは収益化が難しいと判断し、撤退いたしました。

この結果、当連結会計年度における当セグメントの業績は、売上高2,566,944千円(前連結会計年度比18.1%増)、セグメント利益657,600千円(同24.9%増)となりました。

#### b. メディカルワークシフト事業

2024年2月29日付で(株)タスクフォースを完全子会社としたことに伴い、2024年3月より同社の看護補助者及び医療事務人材サービスを「メディカルワークシフト事業」として新たにセグメントを設定いたしました。

当連結会計年度における当セグメントの経営成績は、売上高2,406,227千円、セグメント利益は266,869千円となりました。

なお、前年同期は同社を子会社化しておりませんので、前年同期比較は記載しておりません。

c. メディカルキャリア支援事業

当連結会計年度においては、自治体や職場におけるワクチン接種の体制構築に係る医師紹介等による売上は前連結会計年度と比較して減少しました。また、医師の働き方改革の影響による市場の低迷を受けて有料職業紹介サービスの売上も減少いたしました。

この結果、当連結会計年度における当セグメントの業績は、売上高115,059千円(前連結会計年度比69.0%減)、セグメント利益22,532千円(前連結会計年度比89.3%減)となりました。

d. デジタルマーケティング事業

当連結会計年度においては、Webサイト制作受注市場での個人事業主との価格競争による受注単価、及び粗利の低下傾向を受けて、医学会を中心とした既存顧客の保守案件の受注に注力しました。また、デジタルマーケティング支援業務では、グループ内事業のウェビナー等による集客サービスを活発化させ、マーケティングを内製化することにより全体の利益率向上に寄与しました。

この結果、当連結会計年度における当セグメントの業績は、売上高46,543千円(前連結会計年度比27.6%減)、セグメント利益15,692千円(前連結会計年度比71.6%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,891,814千円増加し、4,625,649千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ473,351千円増加し、1,808,977千円となりました。これは主に、事業の拡大により現金及び預金が202,823千円、売掛金275,437千円増加し、それぞれ1,116,537千円、640,848千円となったことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ2,418,462千円増加し、2,816,671千円となりました。これは主に、(株)タスクフォースの子会社化により無形固定資産であるのれんが1,678,362千円増加し1,855,930千円となったことに加え顧客関連資産を668,502千円計上したこと、本社及び子会社事務所増床等により有形固定資産が32,398千円増加し70,408千円となったことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,712,373千円増加し、3,330,692千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ570,014千円増加し、975,873千円となりました。これは主に、資金調達により1年内返済予定の長期借入金が286,602千円増加して371,428千円となったこと及び未払金が270,917千円増加し342,300千円となったことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2,142,358千円増加し、2,354,819千円となりました。これは、長期借入金1,984,924千円増加し、2,197,385千円となったことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ179,440千円増加し、1,294,956千円となりました。これは親会社株主に帰属する当期純損失29,779千円の計上により利益剰余金が29,779千円減少したものの、第11回新株予約権の株式報酬費用を計上したため新株予約権が198,463千円となったこと、及び新株予約権の行使で資本金及び資本剰余金がそれぞれ5,650千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ202,823千円増加し、1,116,537千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前連結会計年度末に比べ92,974千円減少し、270,515千円となりました。これは主な増加要因としては、第11回新株予約権にかかる株式報酬費用が191,927千円、のれんの償却額が77,037千円、未払金の増加額70,721千円が挙げられます。一方減少要因としては、預り金の減少75,384千円、法人税の支払143,791千円、利息の支払額31,380千円等が挙げられます。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前連結会計年度末に比べ2,056,342千円増加し、2,146,958千円となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,022,874千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は前連結会計年度末に比べ1,911,988千円増加し、2,079,266千円となりました。これは主な増加要因としては、長期借入金の借入れによる収入2,400,000千円、株式の発行による収入11,300千円があった一方で、減少要因として、長期借入金の返済による支出300,932千円が挙げられます。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、全体としてメンタルヘルスソリューション事業及びメディカルワークシフト事業を軸にした着実な成長を見込んでおります。

ただし、メンタルヘルスソリューション事業において、産業医クラウドの解約率、及び(株)ヘルスケアDXの新規クリニック運営支援案件の開始時期については外部環境の影響を受けることから現時点で予想しにくい状況にあります。2024年度には、コロナ禍の影響を受けた小規模企業の人員削減や倒産等の理由から解約が増加しました。足元では落ち着いてきたものの、昨年と同様の解約が発生する可能性もあります。また、(株)ヘルスケアDXでは新規クリニック支援先を開拓中ですが、支援先の開業時期は支援先候補の準備状況によって時期に大幅なずれが生じる可能性があります。そのため、2025年12月期の業績見通しにつきましては、売上高を7,189百万円～7,265百万円、営業利益を900百万円～1,000百万円、経常利益を859百万円～959百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を580百万円～647百万円とするレンジでの開示としています。

また、当社は当連結会計年度において、2024年11月14日に「2024年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」で通期の業績予想を修正しておりますが、さらにその業績予想値と決算値との間に差異が生じております。その主な要因は、メディカルキャリア支援事業の売上が予想を下回ったこととあります。詳細は2025年2月14日に開示しております「業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記予想などの将来予測情報は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる場合があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	913,714	1,116,537
売掛金	365,411	640,848
仕掛品	70	—
貯蔵品	2,414	3,780
前払費用	27,646	26,533
未収入金	30,685	5,912
未収還付法人税等	—	13,297
その他	7	6,115
貸倒引当金	△4,324	△4,049
流動資産合計	1,335,626	1,808,977
固定資産		
有形固定資産		
建物	29,832	70,286
減価償却累計額	△1,881	△9,614
建物（純額）	27,951	60,671
工具、器具及び備品	20,395	26,437
減価償却累計額	△10,336	△16,701
工具、器具及び備品（純額）	10,058	9,736
有形固定資産合計	38,009	70,408
無形固定資産		
のれん	177,567	1,855,930
顧客関連資産	—	668,502
ソフトウェア	42,350	79,476
ソフトウェア仮勘定	36,595	21,368
無形固定資産合計	256,514	2,625,276
投資その他の資産		
投資有価証券	—	10,026
出資金	31	131
長期前払費用	4,399	3,433
長期貸付金	—	30,017
差入保証金	28,463	38,725
繰延税金資産	70,790	38,653
投資その他の資産合計	103,685	120,987
固定資産合計	398,209	2,816,671
資産合計	1,733,835	4,625,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	96,547	130,594
短期借入金	35,200	—
1年内返済予定の長期借入金	84,826	371,428
未払金	71,383	342,300
未払法人税等	57,065	30,418
未払消費税等	44,960	63,179
契約負債	9,449	11,683
預り金	5,526	25,528
返金負債	—	140
賞与引当金	900	600
流動負債合計	405,858	975,873
固定負債		
長期借入金	212,461	2,197,385
繰延税金負債	—	157,434
固定負債合計	212,461	2,354,819
負債合計	618,319	3,330,692
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	540,269	545,919
資本剰余金	531,349	536,999
利益剰余金	43,432	13,652
自己株式	△78	△78
株主資本合計	1,114,973	1,096,493
新株予約権	543	198,463
純資産合計	1,115,516	1,294,956
負債純資産合計	1,733,835	4,625,649



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,608,600	5,134,775
売上原価	1,161,579	3,295,021
売上総利益	1,447,021	1,839,753
販売費及び一般管理費	945,927	1,730,006
営業利益	501,093	109,747
営業外収益		
受取利息	7	119
受取配当金	0	2
雑収入	16	504
営業外収益合計	25	626
営業外費用		
支払利息	3,241	31,372
新株予約権発行費	22	2,038
支払手数料	2,000	22,400
寄付金	—	10,000
雑損失	—	5,124
営業外費用合計	5,264	70,936
経常利益	495,854	39,438
特別利益		
新株予約権戻入益	88	447
受取損害賠償金	26,889	8,563
特別利益合計	26,977	9,010
特別損失		
固定資産売却損	—	170
固定資産除却損	—	1,668
リース解約損	—	904
特別損失合計	—	2,743
税金等調整前当期純利益	522,831	45,705
法人税、住民税及び事業税	118,244	79,734
法人税等調整額	△36,784	△4,249
法人税等合計	81,459	75,484
当期純利益又は当期純損失(△)	441,371	△29,779
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	441,371	△29,779

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	441,371	△29,779
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
包括利益	441,371	△29,779
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	441,371	△29,779
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	530,869	521,949	△397,939	△41	654,838	531	655,369
当期変動額							
新株の発行	9,400	9,400			18,800		18,800
親会社株主に帰属する当期純利益			441,371		441,371		441,371
自己株式の取得				△36	△36		△36
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						12	12
当期変動額合計	9,400	9,400	441,371	△36	460,134	12	460,146
当期末残高	540,269	531,349	43,432	△78	1,114,973	543	1,115,516

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	540,269	531,349	43,432	△78	1,114,973	543	1,115,516
当期変動額							
新株の発行	5,650	5,650			11,300		11,300
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△29,779		△29,779		△29,779
自己株式の取得							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	197,920	197,920
当期変動額合計	5,650	5,650	△29,779	—	△18,479	197,920	179,440
当期末残高	545,919	536,999	13,652	△78	1,096,493	198,463	1,294,956

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	522,831	45,705
減価償却費	24,480	38,377
のれん償却額	9,345	77,037
顧客関連資産償却額	—	32,423
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△774	△275
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△300	△1,870
返金負債の増減額 (△は減少)	△1,919	140
受取利息	△7	△119
支払利息	3,241	31,372
受取損害賠償金	△26,889	△8,563
株式報酬費用	—	191,927
新株予約権発行費	22	2,038
固定資産売却損益 (△は益)	—	170
売上債権の増減額 (△は増加)	△125,955	△14,673
棚卸資産の増減額 (△は増加)	661	△1,294
仕入債務の増減額 (△は減少)	△36,976	34,047
前払費用の増減額 (△は増加)	△4,726	4,819
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,720	△3,134
未収入金の増減額 (△は増加)	13,238	△7,976
未払金の増減額 (△は減少)	△39,811	70,721
契約負債の増減額 (△は減少)	△10,556	2,234
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,584	△25,878
預り金の増減額 (△は減少)	△2,569	△75,384
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△832	3,374
その他	3,791	14,428
小計	326,428	409,648
利息の受取額	7	119
利息の支払額	△3,269	△31,380
損害賠償金の受取額	51,570	35,920
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△197,195	△143,791
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,541	270,515
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△30,845	△27,186
有形固定資産の売却による収入	—	1,851
投資有価証券の取得による支出	—	△10,026
無形固定資産の取得による支出	△34,867	△44,180
長期貸付けによる支出	—	△35,000
長期貸付金の回収による収入	—	81
敷金及び保証金の差入による支出	△24,902	△11,194
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,571
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,022,874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,615	△2,146,958
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	35,200	△35,200
長期借入金の借入れによる収入	200,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△84,783	△300,932
株式の発行による収入	18,800	11,300
自己株式の取得による支出	△36	—
リース債務の返済による支出	△1,705	—
新株予約権の発行による収入	—	4,098
新株予約権の発行による支出	△197	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	167,277	2,079,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—

現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	254,203	202,823
現金及び現金同等物の期首残高	659,511	913,714
現金及び現金同等物の期末残高	913,714	1,116,537

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。当社グループは、サービス提供形態を考慮した事業セグメントから構成されており、「メンタルヘルスソリューション事業」「メディカルワークシフト事業」「メディカルキャリア支援事業」「デジタルマーケティング事業」を報告セグメントとしております。

当連結会計年度において、株式会社タスクフォースを連結の範囲に加えたことに伴い、同社の看護補助者人材サービスを新たなセグメント「メディカルワークシフト事業」として設定しております。

メンタルヘルスソリューション事業は、産業医や保健師等により産業医業務を提供する役務提供サービスとメンタルヘルスクエアに特化したクラウドサービス「ELPIS」を組み合わせた「産業医クラウド」、メンタルクリニック運営支援サービス等から構成されています。メディカルキャリア支援事業は、医師に主軸を置きながら医療従事者全般の採用支援サービスを行っております。デジタルマーケティング事業は、医学会向けサービスとWebマーケティング支援サービスで構成されております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

(報告セグメントの変更)

当連結会計年度において、株式会社タスクフォースを連結の範囲に加えたことに伴い、同社の看護補助者人材サービスを新たなセグメント「メディカルワークシフト事業」として設定しております。

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

従来、提出会社のグループ会社に対する経営指導料を、報告セグメントの各グループ会社の営業費用として計上しておりましたが、報告セグメントごとの業績をより適正に評価するため、当連結会計年度より調整額として全社費用に含める方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、上記変更後の計算方法によって作成したものを開示しております。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれんの償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	メンタルヘルスソリューション事業	メディカルキャリア支援事業	デジタルマーケティング事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,173,595	370,753	64,251	2,608,600	—	2,608,600
外部顧客への売上高	2,173,595	370,753	64,251	2,608,600	—	2,608,600
セグメント間の内部売上高又は振替高	850	—	77,679	78,529	△78,529	—
計	2,174,445	370,753	141,930	2,687,129	△78,529	2,608,600
セグメント利益	526,531	209,874	55,253	791,659	△290,566	501,093
その他の項目						

減価償却費(注)4	18,617	—	0	18,617	15,208	33,825
-----------	--------	---	---	--------	--------	--------

- (注) 1. セグメント利益の調整額△290,566千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。また、連結財務諸表計上額には減価償却費24,480千円及びのれんの償却額9,345千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	メンタルヘルスソリューション事業	メディカルワークシフト事業	メディカルキャリア支援事業	デジタルマーケティング事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,566,944	2,406,227	115,059	46,543	5,134,775	—	5,134,775
外部顧客への売上高	2,566,944	2,406,227	115,059	46,543	5,134,775	—	5,134,775
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,150	—	—	54,113	55,263	△55,263	—
計	2,568,094	2,406,227	115,059	100,657	5,190,038	△55,263	5,134,775
セグメント利益	657,600	266,869	22,532	15,692	962,695	△852,947	109,747
その他の項目							
減価償却費(注)4	28,242	3,278	—	—	31,520	116,318	147,839

- (注) 1. セグメント利益の調整額△852,947千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。また、連結財務諸表計上額には減価償却費38,377千円、のれんの償却額77,037千円並びに顧客関連資産償却費32,423千円が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	連結財務諸表 計上額
	メンタルヘル スソリューション 事業	メディカルキャ リア 支援事業	デジタル マーケティング 事業	計			
当期償却額	9,345	—	—	9,345	—	9,345	9,345
当期末残高	177,567	—	—	177,567	—	177,567	177,567

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計	連結財務諸表 計上額
	メンタル ヘルスソリ ューション 事業	メディカル ワークシフ ト事業	メディカル キャリア 支援事業	デジタル マーケティング 事業	計			
当期償却額	9,345	67,692	—	—	77,037	—	77,037	77,037
当期末残高	299,014	1,556,916	—	—	1,855,930	—	1,855,930	1,855,930

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	110.31円	106.15円
1株当たり当期純利益又は純損失(△)	44.29円	△2.92円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	41.78円	－円

(注) 1株当たり当期純利益又は純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益又は純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失(△)(千円)	441,371	△29,779
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失(△)(千円)	441,371	△29,779
普通株式の期中平均株式数(株)	9,965,517	10,185,864
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	598,221	378,299
(うち新株予約権(株))	(598,221)	(378,299)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第11回新株予約権(4,432個) 第12回新株予約権(1,000個)	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。